

第1号(創刊号)

2022年8月10日

「アマゾン配達員に人間らしい働き方を」を合言葉に労働組合をつくることで働きやすい環境をつくっていきましょう！

アマハイ ニュース

アマゾン配達員の労働組合に関するニュース

発行：東京ユニオン

〒160-0004 東京都新宿区四谷4-28-14

パレ・ウルー5階

電話：03-6709-8954

FAX：03-6709-8957

sekiguchi@t-uion.or.jp



アマゾン配達員横須賀支部結成！

結成通告によって労働環境が大きく改善！

個人加盟の労働組合でつくる全国ユニオン傘下の東京ユニオンでアマゾン配達員横須賀支部を結成、6月9日に各社に結成通告・要求書などを送付し、13日に記者会見を開催しました。

今回、労働組合を結成したのは神奈川県横須賀市の三春倉庫でデリバリープロバイダーと契約して配達するドライバー10人です。

アマゾンジャパン合同会社（以下「アマゾン」）を頂点に、1次下請の株式会社若葉ネットワーク（以下「若葉」）、2次下請の141コーポレーション、横浜商工ロジスティックスの計4社に対して、組合の結成通知と要求書を提出しています。

通知書と要求書が会社に到着すると、三春倉庫内の労働環境が大きく前進しました。以下で主な4つの改善した点について紹介します。

1. ダミーコード(他人のアカウント)を使用しなくなった

配達時間の上限として設定されている1日13時間、1週間60時間を超えて配達をさせるために、他のドライバーのアカウント＝ダミーコードを使用することが日常化していました。しかし、組合の要求書で指摘したところ、ダミーコードを使用することはなくなり、同時に倉庫から帰る時間も21時までと徹底されるようになりました。

2. 言葉遣いや態度が丁寧になった

以前は、倉庫の管理者は配達員に対して名前を呼び

捨てにしたり、ときには「ジジイ！」などと言われることもありました。組合結成以降、そうしたことはなくなり普通の丁寧な言葉遣いをされるようになりました。

3. 仕分け作業がなくなった

1便、2便ともアルバイトなどが仕分け作業を行うようになり、配達員が仕分け作業をすることがなくなりました。これにより、休憩時間を確保しやすくなりました。

4. 雨天時の置き配用のビニール袋が若葉から支給されるようになった

90ℓ・70ℓ・45ℓの三種類の置き配用のビニールが若葉から配布されるようになりました。なお、管理者からの説明はなく事務所前に置かれただけでした（以下写真）。



【アマゾン配達員の労働組合に関する問い合わせなどは以下まで】

〒160-0004 東京都新宿区四谷4-28-14 パレ・ウルー5階 一般社団法人ユニオン運動センター内

労働組合 東京ユニオン 電話：03-6709-8954/FAX：03-6709-8957/メール：sekiguchi@t-uion.or.jp